

場面別、目的別 接着剤選定判断の例

※ 表中のKT, AK等はそれぞれセメントKT, セメントAKを表わします。各接着剤の特性は次ページをご覧ください

—:適用接着剤なし /:適用対象外

<この表の利用方法> 床材の要求条件、気温・湿度・通風等の環境条件、下地側の溶媒吸込みやすさ等を考慮して最適なものを選定し、塗布コテやオープンタイムに工夫が必要なケースも多くあります。 この選定表は、 ・好条件時(白地部) ・特定条件時(肌地部) の適用案であり、“適用可能な方法はひとつ”ということではありません。			部位		平床面、水平面の工法			
			下地の溶媒透過性：種類		透過性下地：セメント系			
			工法タイプ		一般工法			
			用途・目的・制約等		標準	低臭	低温	放置床
接着剤に要求される性能		汎用性 安価		溶剤形／(水性形) ()内はやむを得ない場合				
被着体の材質区分		代表的な商品名	環境温度	15℃～	15℃～	5～15℃	15℃～	
1	コンポジションタイル(単層無垢)	Pタイル、ピサロンコリンズ、ナチュライン、ニューソフトン、パサージュ、ドルチェ等	KT/FK/ AK-S/AK	AK-S/AK	U10	U10/EP20		
2	長寿命単層タイル(単層無垢)	モノシュタイン	AK-S/AK/ U10	AK-S/AK	U10	U10/EP20		
	複層ビニル床タイル	マティル、ウッドライン、ジニアス、カルラージュ、ブランシュ等						
3	複層ビニル床シート	a パーマリウムシリーズ SRシート2800/4300	FK	AK-S/AK	U/(FK)	/		
		b 消臭クリンセブ(屋内用防滑シート)、マジエスタ、タフゾーン、スーラズ プリンスEM等	AK-S/AK	AK-S/AK	U/(AK-S/AK)	/		
		c クリナ	U/VG/EP20	UK*	U/VG	/		
4	発泡複層ビニル床シート	メディウェル、ACフロアシリーズ 28/35/60	AK-S/AK	AK-S/AK	U/(AK-S/AK)	/		
5	耐候性防滑床材(ウレタン防水下地にはU、VGを推奨します)	a ビュージスタシリーズ(半屋外等)	VG/U/EP20	/	VG/U/EP20	/		
		b ビュージスタAQUA	EP20	/	EP20	/		
		c ビュージスタステップ	VG	/	VG	/		
6	特殊機能床材	a セイデンタイルC(帯電防止タイル)	EP20	—	EP20	/		
		b セイデンフロア、導電フロア・LE(導電シート)	EP20	—	EP20	/		
		c 移動荷重用フロア類、導電フロア・DS	EP30	—	EP30	/		
7	その他の床材、部材等	コントラックECO(廃タイヤ再生タイル) ガイドタイル(ゴム製点字タイル)	RV	—	RV	/		
8	リノリウム	a マーモリウム	ML-S(ML-SII*)	—	ML-S(ML-SII*)/U	/		
		b マーモリウム タイル	U10	(ML-S/ML-SII*)	U10	U10		
9	ニードルパンチカーペット	PPカーペット等	KT/FK/PPテープ	AK-S/AK/PPテープ	PPテープ	/		
置敷き施工の床材	置敷きビニル床タイル	レイフラットタイルシリーズ	スベリ止め剤	スベリ止め剤	(スベリ止め剤)	(スベリ止め剤)		
	カーペットタイル(ピールアップ工法)	タビスセレクトPlus等 カーペットタイル全般 付加機能品:タビスOA、タビスフォルシスSD、タビスCG	二重床下地も同様					
垂直面の部材	巾木類	ソフト巾木、木調巾木、ワイド巾木H300等	/					
		ガード巾木・AC	/					
	腰壁保護材	シンセテックソフトII(詳細はP302参照)	両面塗布 巾木、出隅部	/				
		片面も可 平板、見切り材	/					
		腰壁ガード(接着剤塗布には専用のクシ目(A3)を使用します)	/					

関連部材 接着剤選定表

※ 表中のKT、AK等はそれぞれセメントKT、セメントAKを表わします。各接着剤の特性は次ページをご覧ください

—：適用接着剤なし /：適用対象外

被着体の材質区分	平床面、水平面の工法				壁面、垂直面の工法		
	透過性下地：セメント系			非透過性：普通合板、金属等	透過性：セメント系、石膏ボード	非透過性：普通合板等	
	耐水工法 上からの水掛り・キャスト負荷			非透湿工法	巾木・蹴込み・巻き上げ工法 垂直面への工法		
	標準	低臭	低温	反応硬化	標準	低臭	出隅
	標準的な耐水工法	臭気を嫌う	硬化促進させたい	溶媒が浸透しない下地	垂直面への標準的な工法	臭気を嫌う	強い粘着力
	耐水性反応硬化型				初期粘着	低臭・初期粘着 ()内はやむを得ない場合	初期粘着優先
	15℃～	15℃～	5～15℃	15℃～	15℃～	15℃～	15℃～
1	U10/EP20	UK*	U10	U10/EP20	FK/ 巾木用セメントS/ U10	巾木用セメントS	/
2	U10/EP20	UK*	U10	U10/EP20	巾木用セメントS/ U10	巾木用セメントS	/
3 abc	U/EP20	UK*	U/VG	U/VG/EP20	巾木用セメントS/ U/VG/RV	巾木用セメントS	VG/RV
					U/VG/RV		
4	U/VG/EP20	UK*	U/VG	U/VG/EP20	巾木用セメントS/ U/VG/RV	巾木用セメントS	VG/RV
5a	VG/U/EP20	/	VG	VG/EP20	VG	/	VG
5b	EP20	/	EP20	VG/EP20	VG	/	VG
5c	VG	/	VG	VG	VG	/	VG
6a	EP20	—	—	金属導通あり：EP20	U10/VG	(巾木用セメントS)	/
6b	EP20	—	—	EP20(導電テープ工法検討)	VG/RV		VG/RV
6c	EP30	—	—	金属は要判断		—	
7	(RV)	—	/	RV	RV 蹴込み部分	/	/
8a	/	—	/	ML-S(ML-SII*)/U	RV/ML-S	ML-S(ML-SII*)	RV/ML-S(ML-SII*)
8b	/	—	/	U10	—	—	—
9	U10/EP20	UK*	/	U10/VG/PPテープ (鋼下地には防錆処理必須)	RV/VG/PPテープ	/	/
置敷き施工の床材	/	/	/	スベリ止め剤 (鋼下地には防錆処理必須)	(U10/VG)	/	/
					巾木用セメントS/ U10	/	/
垂直面の部材	/	/	/	/	巾木用セメントS/VG ^{※1}	巾木用セメントS ^{※1}	巾木用セメントS ^{※2} /VG
	/	/	/	/	巾木用セメントS/VG	巾木用セメントS ^{※2}	RV/VG/巾木用セメントS ^{※2}
	/	/	/	/	巾木用セメントS ^{※2}	巾木用セメントS ^{※2}	巾木用セメントS ^{※2} /RV
	/	/	/	/	巾木用セメントS	巾木用セメントS	/
	/	/	/	/	FK/巾木用セメントS ^{※1}	巾木用セメントS	巾木用セメントS

UK*：環境配慮のため、一般的な溶剤形接着剤に比べて施工時に配慮が必要となります。
ML-S II*：2019年12月ごろの発売を予定しています。

※1：初期粘着がより必要な場面では巾木用セメントSを推奨します
※2：両面塗布してください